

印西地区環境整備事業組合
次期中間処理施設整備事業地域振興策検討委員会
第3回会議 次第

日 時 平成27年7月26日(日)
午後1時から
場 所 印西地区環境整備事業組合
3階 大会議室

次第	資料	頁
1 開 会		
2 会議録について(第2回会議)	全文会議録	資料外別添①
	概要版会議録	資料外別添②
3 施設整備基本計画検討委員会第3回会議の報告について	概要版会議録	資料外別添③
4 意見書について	意見書	参考資料-1
5 地域に求められる将来像について(再審議)	地域に求められる将来像	P 1
6 地域の課題について(再審議)	地域の課題	P 2 参考資料-2
7 地域振興策のイメージ図について	地域振興策のイメージ図	P 3 参考資料-3
8 地域振興策のアイデアについて	地域振興策のアイデア	P 4 参考資料-4 参考資料-5 参考資料-6 参考資料-7
9 吉田区の課題と解決案について	吉田区の課題と解決案	P 38
10 先進地の視察について	視察先リスト	P 54
11 その他		
12 閉 会		

※「参考資料-4」と「吉田区の課題と解決案」は、吉田区クリーンセンター検討委員会から提出のあった資料

1. 地域に求められる将来像

●次期中間処理施設を恒久的な施設として位置付けた際、地域振興策は、今後の社会情勢がどのように変化しようとも変わることのない「誰もが持つ不変的な価値観」を重視すべきと考える。

- (1) 対外的及び次世代に対し「誇り」を持てること。
- (2) 「持続可能性」が図られること。
- (3) 「農業振興」と「景観維持」が図られること。
- (4) 「賑わい」と「雇用」が創出されること。
- (5) 周辺住民が安定的に経済的な恩恵を受けることが可能な「収益スキーム」を構築すること。

3. 地域の課題

- (1) 高齢化
- (2) 農業の担い手不足
- (3) インフラの不足
(上下水道・道路・公共交通)
- (4) 防災
- (5) ポイ捨て・不法投棄・防犯
- (6) 土地利用のコントロール

地域振興策のイメージ図

1. 里地里山の保全・活用

2. 農業振興

3. 産業振興

4. 余暇・レジャー・健康増進

次期中間処理施設（本体施設）

5. スポーツ振興

6. 地域還元

8. インフラ整備

7. 公共機能の拡充



※現クリーンセンター



.....総合パッケージ（展開する地域振興策一式 ※実際に展開する地域振興策は、平成28年3月を目途とする答申の後、周辺住民の皆様と組合との協議により決定）

.....本体施設（計画中の次期中間処理施設の各種機能）

.....分類（各地域振興策を整理するために類型化）

地域振興策のアイデア

- ①この資料は、委員の皆様にご地域振興策の具体的なイメージを持っていただきたいこと及び委員の皆様からのアイデア出しが円滑に進むよう、事前に事務局で地域振興策として考えられるアイデア（一部ソフトを含む）を分類別に整理したものであり、各アイデアの実現性を担保するものではありません。（実際に展開する地域振興策は、平成28年3月を目途とする答申の後、周辺住民の皆様と組合との協議により決定）
- ②第2回会議で審議した【地域に求められる将来像】と【地域の課題】のほか、【地域特性】及び【各策の連携効果】を踏まえ、アイデア出しを行いました。
- ③下線付の地域振興策は、吉田区のブレインストーミングで出されたアイデア、又は当該アイデアを基礎としています。
- ④青色のマーカをつけた言葉は、用語集で説明しています。

<排熱利用の凡例>

- ◎：事業コストの中で光熱費の占める割合が一定程度あり、安価なエネルギーが提供されることにより他に対して競争力が生じる。
- ：一般的な居室、事務所、作業場等で電気・空調・照明等のエネルギーを使用する。
- ×：基本的に、中間処理施設から供給される熱・電気等のエネルギーを使用しない。

1. 里地里山の保全・活用

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
1-1	田んぼの自然公園	①耕作に支障を来さない範囲で、谷津田を自然公園的に保全整備（蛍自生地との再生と観察場などを含む）	A 豊かな自然のPR効果に期待 B 環境学習の拠点現場	×	1-8 土水路脇に木道 自然公園散策路の1つ。 4-10 レンタルサイクル等 赴く手段
1-2	市民の森構想  四街道プレーパークどんぐりの森「どんぐり通信」 http://www.dongurinomori.net/blog/	①一般開放する山林（既存林）の環境整備 ②環境学習だけにとどまらないレジャー的な活用も推進（ハンモック広場やツリーハウスなど） ③千葉県里山情報バンク等を活用し、山林管理を希望する団体（環境NPO等）を募る。 ④カブトムシとクワガタの生息環境を再生（落葉堆肥と倒木の確保、等） ⑤管理団体に年間活動資金を提供 ⑥地元の小中学生に苗木を育ててもらい、里山に植樹。または里山で育てた木を卒業時にプレゼント	A 豊かな自然のPR効果に期待 B 環境学習の拠点現場 C 里山荒廃の防止 D 地元や地域環境への愛着の醸成 E 里山への関心を高める	×	4-10 レンタルサイクル等 赴く手段
1-3	森の畑構想 （市民の森構想と一体） 	①山林農業の創出 ②タケノコ、山栗、クルミ、アケビ、桑、木苺、山葡萄、マタタビ、ビワ、イチジク、ブルーベリー、サンショウ、ミョウガ、ワラビ、ゼンマイ、コゴミ、タラ、フキ、各種キノコ、オオナルコユリ、ギョウジャニンニク、トチバニンジンなどを栽培 ③ミツバチの飼育（ハチミツの採取） ④既存林の活用のほか、新たな森の畑も創出 ⑤一般観察路も整備 ⑥収穫体験イベントも開催 ⑦たけのこや竹を使った商品（食器、炭等）の開発	A 豊かな自然のPR効果に期待 B 環境学習の拠点現場 C 里山荒廃の防止、里山の原風景の復刻・創出 D 里山の生産力の再発見 E 里山への関心を高める F たけのこ、竹関連製品などの販売による収益 G 害獣対策（イノシシ等）	×	2-2 商品開発（1） 原材料を提供 2-3 商品開発（2） 原材料を提供 2-4 商品開発（3） 原材料を提供 3-1 道の駅 栽培品目を販売 3-6 全国公募による外食店 栽培品目を販売 4-10 レンタルサイクル等 赴く手段

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
1-4	薪の生産  File:Axt zum spalten.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①薪の生産 (伐採、玉切り、薪割、乾燥) ※森林整備、林業振興の意味合いが強い ※薪利用(販売先)の醸成、CO2削減効果等と合わせて実施している地域が多い	A 間伐を進めるモチベーションの確保 B 里山の生産力の再発見 C 乾燥中の美観 D 里山荒廃の防止	×	4-14 石釜 薪を販売 4-16 焚火場 薪を販売
1-5	イチゴのアゼ(谷津田)	①道路脇のアゼにイチゴを生い茂らす。 ②道端で誰でも収穫	A 雑草の抑制効果に期待(2年目で効果を発揮した事例あり) B 美観の創出 C 米のブランド化に寄与	×	
1-6	川魚等の養殖(遊休田)  高橋振興対策協議会 ブログ http://blogs.yahoo.co.jp/frontier_fy/4312928.html	①ホンモロコ、モクズガニ、フナ、ナマズ、ドジョウ、スジエビ、シジミなどを養殖 ※兵庫県豊岡市の高橋地区において、過疎化対策・地域活性化の観点から休耕田を活用し、ホンモロコの養殖を開始。	A 半分仕事・半分遊び B 米ぬかの活用(餌) C 米のブランド化に寄与	×	2-2 商品開発(1) 養殖魚等を原材料として販売 3-1 道の駅 養殖魚等を販売 3-6 全国公募による外食店 養殖魚等を食材として販売
1-7	小魚の釣り堀(遊休田) 	①地域に生息しているタナゴ、クチボソ、ドジョウなどの小魚の釣り堀を整備 ②ビオトープの手法を取り入れ、昔の溜池環境を創出 ③水生昆虫の観察場としても活用 ④小規模な里山カフェや、昼寝のできる東屋などの併設も検討(受付機能)	A 親子で遊ぶ B 自然への興味のきっかけ C 米のブランド化に寄与 	×	4-10 レンタルサイクル等 赴く手段

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
1-8	土水路脇に木道 	①水生動植物の観察を目的とし、土水路脇に木道を整備	A 環境学習の一環 B 生きものとのふれあい。 C 散策者の視点場の多様化	×	4-10 レンタルサイクル等 赴く手段
1-9	里山トイレ  環境環境技術実証事業 http://www.env.go.jp/policy/etv/field/f01/p3.html	①谷津田等に公衆トイレを整備 ②バイオトイレ等環境への配慮	A 安心して里山遊び・里山学習 B 安心して農作業	×	谷津田周辺で展開する地域振興策と複合的に連携
1-10	猛禽類の営巣場	①煙突の壁面を加工し、猛禽類の営巣場を設置 ②煙突内部からマジックミラーにより観察	A 環境学習の一環 B 施設の機能を有効活用 C 施設のマスコット・シンボル	×	
1-11	鳥類の巣箱  File:Sparrow perching on birdhouse nest.jpg, Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①鳥類の巣箱を各所に設置	A 環境学習の一環 B バードウォッチング		4-39 暮らしの観光（各種行事） 巣箱の作製

2. 農業振興

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
2-1	食品残渣地域循環圏構想	<p>①スーパー等の事業所から発生する食品残渣を戸別回収し堆肥化（最新の堆肥化施設を整備）</p> <p>②堆肥は農家や生産組合等へ廉価販売</p> <p>③堆肥を購入した農家等が生産した農作物を①の事業者等に斡旋（以後ループ）</p> <p>④環境省の補助制度有</p> <p>※廃掃法対応について確認</p>	<p>A 農作物の販売先確保</p> <p>B 雇用の創出</p> <p>C 右記連携により、吉田に赴く機会を創出</p> <p>D 次期施設規模の縮小</p> <p>E 循環型社会形成に寄与</p>	○	<p>3-5 地域通貨</p> <p>印西地区内に居住する方が家庭系の生ごみを持ち込んでいただいた際、重量に応じて地域通貨を付与</p> <p>（焼却コスト-堆肥化コスト=付与額）</p>
2-2	商品開発（1） お土産・通販可能な食品	<p>①ご飯のおともに特化した瓶詰商品等を開発</p> <p>②モンドセレクション申請</p> <p>③2種類の開発場所（加工場）を整備（商品開発共通）</p> <p>ー営業許可を取得した加工場（物的要件（施設）と人的要件（食品衛生責任者）の両方を満たす）</p> <p>ー申請により誰でも使える加工場（加工した商品の販売はできない）</p> <p>※商品開発については、食品メーカー、外食産業等と連携して行う方向も検討（以下、同様）</p>	<p>A 原材料に高付加価値</p> <p>B 地域の伝統食文化の再発見</p> <p>C 雇用の創出</p> <p>D 保存性・運搬性に優れる。</p> <p>E 原材料である野菜等の活用にとどまらず、米の消費促進にも繋がり、全方位的に農作物の売り上げに貢献</p> <p>F 世界市場に打って出られる可能性</p>	○	<p>1-3 森の畑構想 原材料の確保</p> <p>1-6 川魚等の養殖 原材料の確保</p> <p>3-1 道の駅 販売</p> <p>3-6 全国公募による外食店 販売</p> <p>4-31 余暇グルメ情報発信先 販売</p> <p>7-10 町内会ホームページ 通販</p>
2-3	商品開発（2） スナック系（ご当地メニュー）	<p>①来場消費に特化した商品を開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフトクリーム（吉野牧場と連携） ・ジェラート（吉野牧場と連携） ・サイダー（三ッ葉サイダー） <p>※アイスの原材料は、カボチャ、ごま、芋、きなこ、ショウガ、ほうれん草、落花生、人参、栗、シソ、ヨモギ、ハチミツなど地域のもをを活用可</p> <p>②体験教室の開催</p>	<p>A 原材料に高付加価値</p> <p>B 雇用の創出</p> <p>C 保存性に優れる。</p> <p>D ここでしか食せない希少性</p>	○	<p>1-3 森の畑構想 原材料の確保</p> <p>3-1 道の駅 販売</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
2-4	商品開発(3) 食事(ご当地メニュー)	①携帯性に優れた商品を開発 ・おにぎり ・ハンバーガー	A 原材料に高付加価値 B 雇用の創出 C ここでしか食せない希少性	○	1-3 森の畑構想 原材料の確保 3-1 道の駅 販売 4-30 地域の魅力紹介映像 お勧めの食事場所へ誘導(山林内、谷津田、文化財寺院など)
2-5	商品開発(4) 酒類(酒税法対象)	①地酒・どぶろくの開発 ※酒類を製造しようとする場合には、酒税法に基づき、製造しようとする酒類の品目別に、製造場ごとに、その製造場の所在地の所轄税務署長から製造免許を受ける必要がある。 ※どぶろくは構造改革特別区域(どぶろく特区)内での製造と、飲食店や民宿等で、その場で消費される場合に限り、販売が許可されている。	A 原材料に高付加価値 B 雇用の創出 C 保存性・運搬性に優れる。	○	3-1 道の駅 販売 3-6 全国公募による外食店 販売 7-10 町内会ホームページ 通販
2-6	もぎとり農園直売所  余湖農園 HP http://yogonouen.co.jp/challenge-yasai.html	①野菜の収穫体験が手軽に出来る直売所 ②ハウス栽培も展開 ③長靴、手袋、ハサミなどを必要に応じて貸与 ※北海道 余湖農園では以下のような作物を栽培 ミニトマト、小松菜、青梗菜、ほうれん草、きゅうり、米なす、ピーマン、メロン、ゴーヤ、サニーレタス、とうきび、ズッキーニ、枝豆	A 収穫の喜びを提案 B 事業者が収穫・選別・梱包・陳列等を行う必要がないことによる高収益に期待	◎	4-17 バーベキュー場 バーベキューの食材

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
2-7	贈答米	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①田のオーナーを企業から募る。 ↓ ②農家が栽培（社員の農作業体験有り） ↓ ③企業名や田園写真の入ったオリジナル米袋に詰める。 ↓ ④納品 ↓ ⑤企業が贈答品（お歳暮等）として使用</p>	<p>A 遊休田の再生 B 農作業体験による賑わいの創出</p>	×	
2-8	1口オーナー米	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①予め、品種、栽培方法、農作業体験の内容を公表し、1口オーナーを募る。 ↓ ②農家が栽培（農作業体験有り） ↓ ③口数に応じて納品</p>	<p>A 遊休田の再生 B 農作業体験による賑わいの創出</p>	×	
2-9	<p>十坪家庭田園</p>  <p>※区割り線はイメージ</p>	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①田を十坪に細分区画する。 ↓ ②区画毎にオーナーを募る。 ↓ ③オーナーが栽培・収穫（農家の補助有り）</p> <p>※2-7～2-9に類したオーナー制は、畑作も含め相当数のプランが考えられる。吉田に赴く機会が創出され、他の地域振興策（道の駅等）を利用していただけると大きなメリットを有す。</p>	<p>A 遊休田の再生 B 左記③による賑わいの創出 C 左記③により、吉田に赴く機会を創出 D 体験レベルにとどめない。</p>	×	

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
2-10	クラインガルテン (日帰り型市民農園)  笠間市 HP http://www.city.kasama.lg.jp/page/page003035.html	①小区画の市民農園を整備 ②共有の休憩所と納屋を整備 ③農園内は一般来場者が自由に往来可 (公園的に見せる農園) ④年間契約者に農具貸出や栽培アドバイスを行う	A リピーターの確保 (1回の作付で複数回の来園) B 自然・土とのふれあい (気軽な農業体験) C 利用者間の交流	×	1-2 市民の森 堆肥の提供 2-1 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供 4-17 バーベキュー場 バーベキューの食材
2-11	クラインガルテン (滞在型市民農園)  笠間市 HP http://www.city.kasama.lg.jp/page/page003035.html	①中区画の市民農園を整備 ②区画毎に簡易な宿泊棟を整備 ③農園内は一般来場者が自由に往来可 (公園的に見せる農園) ④年間契約者に栽培アドバイスを行う。 ⑤収穫物を宿泊棟前などで、一般来場者に販売可	A リピーターの確保 (1回の作付で複数回の来園) B 自然・土とのふれあい (本格的な農業体験) C 利用者間の交流 D イベント開催需要の増 E 話題性の提供	○	1-2 市民の森 堆肥の提供 2-1 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供 3-6 全国公募による外食店 宿泊時の食事 4-1 サンセットスパ&リゾート 宿泊時の入浴や食事 4-17 バーベキュー場 バーベキューの食材
2-12	棚田・棚畑・棚花畑  File:Tanada00.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①建設候補地が位置する台地の東端の急傾斜地に 棚田等を整備 ②市民オーナーを募集	A 自然との触れ合いの場 B 良好な景観を創出 C 現状における急傾斜地の崩落対策も兼ねる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 井戸からの給水の場合、 ポンプ稼動電力が必要 (○) </div>	×	

3. 産業振興

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
3-1	道の駅（産直）  道の駅とみうら http://www.biwakurabu.jp/info/index.html	①道の駅を誘致 ②施設の機能 <ul style="list-style-type: none"> ・各地域振興策の連携拠点機能 ・賑わいの拠点機能 ・地場農産物の市場機能 ・地場農作物のPR及び販売先機能 ・足湯などの余暇機能 ・地域の魅力や、余暇・グルメの情報発信拠点機能 ・イベントの開催機能 ・託児機能 ③誘致が困難な場合は、産直として同種施設を整備 <i>※本施設を整備する場合、早い段階に近隣地などにおいて試験営業を行うことを検討（売場面積の考察、商品の供給体制の構築、商品力の確認、お得意様の事前確保などを目的）</i>	A 地域活性化と集客の核となる事業の1つ。 B 大きな収益に期待 C 地域の自活	○	各地域振興策と複合的に連携

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
3-2	<p>排熱利用事業者の誘致</p>   <p>日本養鰻漁業協同組合 http://www.wbs.ne.jp/bt/nichimanren/</p>  <p>農林水産省 http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/1002/spe1_02.html</p>  <p>省エネ型の施設園芸を目指して (H25.12 農林水産省)</p>	<p>【概要】</p> <p>①用地提供、電気・排熱供給、地元雇用、地域通貨負担金等の条件を示して、全国から事業者を公募（業種を限定しない）</p> <p>②資本金は町内会も一部出資（9-4参照）（町内会も株主配当を得る）</p> <p>③排熱は、町内会が設立する受皿会社が排熱利用事業者へ販売</p> <p>【想定事業者】</p> <p>①魚類等の養殖 うなぎ、フグ、マグロ、すっぽん、海老、上海蟹、熱帯魚、等</p> <p>②野菜工場（人工照明・水耕栽培・無農薬） レタス、グリーンリーフ、サンチュ、水菜、春菊、三つ葉、ペパーミント、ルッコラ、各種キノコ、等</p> <p>③温室ハウス（野菜類） トマト、キュウリ、トウモロコシ、イチゴ、コゴミ、ギョウジャニンニク、サンショウ、ラン、等</p> <p>④温室ハウス（南国フルーツ類） バナナ、パパイヤ、マンゴー、アボカド、パッションフルーツ、ドラゴンフルーツ、レモン、スターフルーツ、アテモヤ、ホワイトサポテ、ミラクルフルーツ、ジャボチカバ、グアバ、パイナップル、アセロラ、フェイジョア、シークアサー、カカオ、アーモンド、コーヒー、アロエ、等</p> <p>※野菜工場やハウスには、熱や電気だけでなく、清掃工場の燃焼工程等で発生するCO₂を供給することで、栽培を促進する試みも実施されている</p> <p>⑤冷室ハウス リンゴ、サクランボ、洋ナシ、ベリー類、夏イ</p>	<p>A 地域活性化の核となる事業の1つ。</p> <p>B 電気・排熱供給の効果大</p> <p>C 安定的な収益に期待</p>	◎	<p>2-2 商品開発（1） 原材料を提供</p> <p>2-3 商品開発（2） 原材料を提供</p> <p>2-4 商品開発（3） 原材料を提供</p> <p>3-1 道の駅 商品を販売</p> <p>3-5 地域通貨 プレミアム分の財源の1つ。</p> <p>3-6 全国公募の外食店 原材料を提供</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
		<p>チゴ、等</p> <p>※排熱は、冷熱（低温熱）として利用することも可能</p> <p>⑥冷熱を利用した倉庫 米の冷温貯蔵、食品の冷蔵倉庫、冷凍庫等</p> <p>⑦各種施設 競走馬の調教施設（温水プール）、製造工場、美術館、介護つき老人ホーム、等</p> <p>⑧各種訓練所・学校 潜水土、スキューバダイビング、等</p> <p>【役割分担】 町内会：事業者を公募、一部出資、事業者へ電気・排熱を供給、事業者へ労働力の提供 市 町：— 組 合：用地買収、用地を事業者へ提供（賃借）、町内会へ電気・排熱供給の権利を提供 事業者：経営、地域通貨負担金の支払い</p> <p>※スキーム図参照</p> <p>【参考資料-6】概略事業スキーム(イメージ)_P56</p>			
3-3	排熱利用事業の経営	<p>①3-2 排熱利用事業者の誘致で掲げる事業を町内会で経営する。</p> <p>②業種によっては、農業法人の設立も視野に。</p>	<p>A 地域活性化の核となる事業の1つ。</p> <p>B 電気・排熱供給の効果大</p> <p>C 地域が持つ営農ノウハウの活用</p> <p>D 大きな収益に期待</p> <p>E 地域の自活</p>	◎	
3-4	<p>温水洗車場</p> 	<p>①温水による洗車場を整備</p> <p>②9-3-⑤太陽光温水器も活用</p>		◎	3-5 地域通貨 使用代金と同額程度の地域通貨を付与

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
3-5	<p>プレミアム地域通貨</p>  <p>印西市HP http://www.city.inzai.lg.jp/0000004111.html</p>	<p>①概要</p> <p>1,200円分の地域通貨を1,000円（一例）で一般販売し、地域振興策として展開する各種事業等への支払いに充ていただく。</p> <p>また、2-1 食品残渣地域循環圏構想の生ごみ持ち込み、3-4 温水洗車場、4-39 暮らしの観光（各種行事）の一部、7-13EV 充電ステーションの利用などでも付与する。</p> <p>②上記差金（200円）の主な財源</p> <p>3-2 熱利用事業者からの負担金などが考えられる。</p> <p>③流通範囲</p> <p>地域振興策として展開する各事業だけにとどまらず、4-31 余暇・グルメ情報の発信先も含んで流通させる。</p> <p>④換金</p> <p>加盟事業者は換金することを可能とする。</p> <p>【役割分担】</p> <p>町内会：地域通貨の管理、暮らしの観光（各種行事 野一部）の実施に伴う負担金の支払い。</p> <p>市 町： —</p> <p>組 合：体験行事の企画及び行事、実施に伴う負担金の支払い、生ごみの持ち込み重量に応じた負担金の支払い。</p> <p>熱利用事業者：経営規模に応じた負担金の支払い。</p> <p>※スキーム図参照 【参考資料-6】概略事業スキーム(イメージ)_P57</p>	<p>A 地域経済の積極的な活性化策</p> <p>B 地域振興策各事業に対する消費者の抱え込み。</p> <p>C 流動性の低い地域通貨を流通させることで、地域の価値を地域内に滞留させ、経済力の強い地域への価値流出を防ぐ。</p> <p>D 地域名のPR効果に期待</p> <p>E 地域振興策を継続展開するモチベーション維持</p> <p>F 暮らしの観光（各種行事）に対する経済的な価値を創出</p>	×	各地域振興策と複合的に連携

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
3-6	全国公募による外食店	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①外食店舗を整備（複数） ↓ ②外食店経営を目指す若者を全国公募 ↓ ③選定は地元農作物を素材としたコンペ（著名な料理評論家に依頼） ↓ ④選定者へ店舗と電気等を提供 ↓ ⑤契約は数年で満期（印西地区内での独立を支援）</p> <p>※契約満期後は、②～⑤の繰り返し</p> <p>【役割分担】</p> <p>町内会：経営者へ地元農作物を提供、経営者へ空家を提供（経営者が居住） 市 町：経営者の独立支援 組 合：経営者を公募、経営者へ店舗と電気等を提供 経営者：地元農作物の利用、店舗経営</p> <p>※スキーム図参照 【参考資料-6】概略事業スキーム(イメージ)_P58</p>	<p>A オーナーシェフによる外食店を印西地区内に拡充させる食文化の発信拠点</p> <p>B 実力とやる気に優れる若者への独立支援（左記④の配慮により、数年後に独立資金を確保）</p> <p>C 左記②及び③の話題性と実力による集客力に期待</p> <p>D 地元農作物の魅力を再発見</p> <p>E 地元農作物の販売先の拡充（独立後も地元農作物の仕入れを期待）</p> <p>F 店舗間の交流（経営情報交換）</p> <p>G ポジティブな人材との接点</p> <p>H 電気・排熱供給</p> <p>※「公募によるシェフの育成」「地元の強力なサポート」等の話題性をつくり、「新進気鋭の若手シェフが集い切磋琢磨する地域」としての存在感をアピールしていくことにより、集客、店舗の収益性を高め、独立を支援する。</p>	○	<p>1-3 森の畑構想 栽培品目を食材として購入</p> <p>1-6 川魚等の養殖 養殖魚等を食材として購入</p> <p>2-2 商品開発（1） 開発商品を食材として購入</p> <p>2-5 商品開発（4） 開発商品を提供飲料として購入</p> <p>4-12 カルチャー教室 生徒が創作した陶器やコースター等を使用</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
3-7	ベンチャー企業の事務所 (夢を現実に)	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①ベンチャー企業の事務所を整備（複数） ↓ ②新たな産業や事業の創出を目指す若者を印西地区内から公募（または全国公募） ↓ ③契約者は抽選（またはコンペ） ↓ ④契約者へ事務所と電気等を提供 ↓ ⑤契約は数年で満期（印西地区内での独立を支援）</p> <p>※契約満期後は、②～⑤の繰り返し</p> <p>【役割分担】</p> <p>町内会：起業者へ空家を提供（起業者が居住） 市 町：起業者の独立支援 組 合：起業者を公募、起業者へ事務所と電気等を提供 経営者：経営</p> <p>※スキーム図参照 【参考資料・6】概略事業スキーム(イメージ)_P59</p>	<p>A 産業創出の支援</p> <p>B 実力とやる気に優れる若者への独立支援 (左記④の配慮により、数年後に独立資金を確保)</p> <p>C 起業者間の交流（経営情報交換）</p> <p>D ポジティブな人材との接点</p> <p>E 電気・排熱供給</p>	○	

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
3-8	小規模な多目的店舗 (気軽にチャレンジ)	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①小規模な多目的店舗を整備（複数） ↓</p> <p>②自身の職歴等を活かして独立を目指す若者を印西地区内から公募（ネイル、マッサージ、クラフト、軽食、翻訳、塾、教室、衣料、占い、園芸、工芸、加工、ペット、土業、デザイン、古物、ホビー、貴金属などのほか、各種サービスの受付「インターネット関連、介護、福祉、検査、設計、工事、造園、代行、等」） ↓</p> <p>③契約者は抽選（またはコンペ） ↓</p> <p>④契約者へ店舗と電気等を提供 ↓</p> <p>⑤契約は数年で満期（印西地区内での独立を支援）</p> <p>※契約満期後は、②～⑤の繰り返し</p> <p>【役割分担】</p> <p>町内会：起業者へ空家を提供（起業者が居住） 市 町：起業者の独立支援 組 合：起業者を公募、起業者へ事務所と電気等を提供 経営者：経営</p> <p>※スキーム図参照 【参考資料・6】概略事業スキーム(イメージ)_P60</p>	<p>A 実力とやる気に優れる若者への独立支援 (左記④の配慮により、数年後に独立資金を確保)</p> <p>B 経営者間の交流（経営情報交換）</p> <p>C ポジティブな人材との接点</p> <p>D 電気・排熱供給</p>	○	
3-9	小水力発電事業	<p>①谷津田を流れる小水路や建設候補地と谷津田の高低差を利用した小型の水力発電事業</p> <p>②小規模な水力発電設備を設置し、FIT制度を活用し売電</p>	<p>A 地域資源の有効活用（再生可能エネルギー）</p> <p>B 地域電源の確保</p>	×	2. 農業振興との連携

4. 余暇・レジャー・健康増進

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
4-1	サンセットスパ&リゾート	<p>①複合レジャー施設として、サンセットスパ&リゾートを整備</p> <p>②施設の機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サンセットスパ (高台立地を活かした露天風呂付き温浴施設) (温泉井戸の掘削やジャングル風呂、岩風呂などの差別化も考えられる) ・リハビリリゾート (今後の高齢化及び高福祉社会への移行を睨み、デイサービス等における多様なニーズに応える総合健康施設として整備) ・温水プール (通常のコース規格のほか、流れるプールなどの余暇機能に特化したものも考えられる) ・岩盤浴や陶板浴 ・スポーツジム 	A 地域活性化と集客の核となる事業の1つ。	◎	
4-2	パラグライダー・パラモーター 	①パラグライダー（動力なし）とパラモーター（動力有り）の離発着所を台地上に整備	A スカイスポーツの普及を促進 B レジャーの多様化 C 話題性	×	 File:Paragliding St Ouen's Bay, Jersey.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/
4-3	調整池の活用 	①調整池をビオトープ的に整備し、オープンスペースとするなど活用を図る。	A 環境学習、等	×	

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
4-4	印旛沼水族館	①印旛沼流域内に生息する魚類の水族館 ※葛西臨海水族園の淡水生物館のイメージ	A 豊かな自然をPR B 環境学習 C 自然への興味のきっかけ	○	
4-5	ドッグラン 	①屋外の隔離スペースで、犬の引き綱をはずし自由に運動させる施設を整備 ②差別化を考慮すると、小型犬用の屋内施設も考えられる。	A 現代社会では家族の1人ともなる愛犬との触れ合い。 B 長時間滞在	○	
4-6	ふれあい動物公園  ポニー 那須高原牧場パーク 那須りんどう湖HP http://www.rindo.co.jp/index.html	①屋外におけるタイワンリスの放し飼い（外周フェンスの工夫で可能）エリア内に、ポニー、ヤギ、ヒツジ、ウサギ、カピバラ、ハナジカ、アライグマ、マーラ、ミーアキャット、ガチョウ、フクロウなどの飼育が容易で接触安全性の高い小動物区画飼育（一部はリス同様放し飼い）	A 小動物とのふれあい（餌付け、ポニー乗馬等） B 癒し。 C 話題性 D 集客効果  うさぎ  羊	×	 マーラ
4-7	ダチョウ園  File:Struthio camelus kwh.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①比較的広い隔離スペースでダチョウを放し飼い。	A 癒し。 B 話題性 C 集客効果	×	3-6 全国公募の外食店 食材として卵を利用
4-8	サイクル駐輪場	①個人所有の自転車を保管する倉庫を貸出し。 ②吉田を起点に各所へサイクリング ③メンテナンスに必要な備品及びスペースも用意 ④新たなサイクリングロードを提案	A 集合住宅で高額自転車を安心して保管することは困難 B サイクリング愛好者の賑わい。	×	
4-9	サイクリング愛好者用の駐車場	①自宅保管の自転車を車に積んで吉田に赴きサイクリングする方の車について、道の駅等の駐車場の端部に専用の駐車場を整備（積み下ろしを考慮した比較的広いスペース）	A サイクリング愛好者の駐車場不足を解消 B サイクリング愛好者の賑わい。	×	

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
4-10	レンタルサイクル レンタルスクーター レンタルセグウェイ 	①道の駅で自転車等のレンタル受付・返却 ②駅周辺の公共施設における自転車のレンタル受付・返却も検討 	A 里地里山への移動手段 B セグウェイの公道走行は規制緩和の方向 ※7月から公道で走らせる実証実験が全国で実施可能となる予定  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> セグウェイは 充電が必要 (○) </div> <p>File:Segway tour in heidi's village(4591578318 b1a9e6b527 o).jpg Wikimedia Commons, https://commons.wikimedia.org/</p>	×	主な目的地 1-1 田んぼの自然公園 1-2 市民の森 1-3 森の畑 1-6 小魚の釣堀 1-8 土水路脇の木道 4-31 余暇・グルメ情報発信先 4-32 縁側カフェ 4-37 散策路コース 4-38 林間アスレチック
4-11	レジャーボート置場 カヌー類置場 	①印旛沼や新川で使用するレジャーボートとカヌーの置場を整備 	A 水辺レジャーの普及に寄与 B 集合住宅でカヌー類を保管することは困難 	×	
4-12	カルチャー教室	①各種カルチャー教室のスペース提供（防音室も） ②必要備品及び備品を収納するスペースも完備 ③講師は登録制 ④創作物を発表、展示、販売する常設ギャラリーを併設	A 良質な賑わいの創出 B 芸術文化交流の推進 C 左記④及び右記連携により、創作意欲及び吉田に再訪する機会を創出 D 電気・排熱供給	○	3-1 道の駅 生徒が創作した陶器やコースター等を一時貸出 3-6 全国公募による外食店 生徒が創作した陶器やコースター等を一時貸出
4-13	燻製器	①来場者が自由に使える燻製器を提供 ②道の駅で購入したもののほか、持ち込み品を燻製にすることも歓迎	A 交流・歓談の場 B 食文化への寄与	×	4-12 カルチャー教室 燻製教室でも使用

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
4-14	石釜  File:Pizza-oven.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①来場者が自由に使える石釜を提供 ②ピザやパン作り。	A 交流・歓談の場 B 食文化への寄与	×	1-4 薪の生産 薪の購入 4-12 カルチャー教室 ピザ教室、パン教室でも使用
4-15	釜炊場・もみがら炊飯	①来場者が自由に使える釜炊場等を提供 ②おにぎり（具は2-2ごはんのお供）として土産にさせていただくことも可	A 交流・歓談の場 B 食文化への寄与	×	4-12 カルチャー教室 料理教室でも使用
4-16	焚火場  File:焚き火花園村 PA060832.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①安全に焚火をすることの出来る場所を提供 ②焼き芋なども可 ③直火バーベキューも可	A 交流・歓談の場 B 都市生活者には非日常体験 C 一般的な規制を緩和した差別化	×	1-4 薪の生産 薪の購入
4-17	バーベキュー場  File:Grilling.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①予約せずに手ぶらで利用できる簡単バーベキュー ー	A 交流・歓談の場	×	2-6 もぎとり農園直売所 食材の購入 3-1 道の駅 食材の購入 4-10、11 クラインガルテン 食材の確保

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
4-18	キャンプ場・オートキャンプ場 	①キャンプ場・オートキャンプ場を整備 	A 交流・歓談の場 B 早朝の谷津田散策に誘導	×	
4-29	花火場	①安全に花火（打上花火を含む）をすることの出来る場所を提供	A 交流・歓談の場 B 一般的な規制を緩和した差別化	×	
4-30	地域の魅力紹介映像 （周辺）	①地域振興策、地域の魅力、余暇スポット等を短時間の映像で紹介 ②映像構成は、情報番組のイメージ ③周辺住民の皆様に多数登場していただく。 ④稼働開始後の視察受け入れの際や、道の駅などで上映 ⑤都心部の鉄道内ビジョンでの放映	A 地域のイメージアップに寄与 B 話題性の提供 C 視察受け入れの促進 D 来場者を各施設や周辺地域にも誘導 E 視察者の再訪に期待	×	各地域振興策と複合的に連携
4-31	余暇・グルメ情報発信拠点構想 （広域）	①展開する地域振興策の各施設等だけではなく、印西地区及び近接する八千代市の北部を含めた広域エリアにおける余暇・グルメ情報も含めて情報発信する。 ②情報発信方法は、道の駅における案内や、町内会ホームページなど。	A 地域振興策関連施設の利用者は、車による来場がほとんどであることを前提 B 広域エリアの地域資産を積極活用 C 利用者の立場で考えると「行政界」や「地域振興策関連施設か否か」などの線引きはナンセンス D 広域エリアで「おもてなし」を展開	×	各地域振興策と複合的に連携
4-32	縁側カフェ  おおさわ振興会HP http://tsunagari-osawa.com/engawa_cafe  未来住まい方会議HP http://yadokari.net/engawa/16235/	①周辺民家の縁側で茶類の飲料を提供（協力していただける周辺住民の方々を募る） ②開催頻度は、協力が負担とならない程度 ③多少の対価を得る。	A 地域間及び世代間の交流、ふれあいの場 B 故郷のおもてなし、癒しの休息 C 農作物直売のお得意様確保 D 里地里山への誘導	○	4-10 レンタルサイクル等 赴く手段

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
4-36	里山ジョギングロード	①吉田区と岩戸区を跨いで広がる広大な谷津田の縁辺道路を里山ジョギングロードとして設定 ②著名ランナーを男女複数名招待し、設定コースの走行タイムを公表	A 差別化が図られるジョギングロードを提案 B 左記②による話題性と自身の走行タイムとの比較に対する興味により、多数の利用を期待 D 里地里山への誘導	×	
4-37	散策路コース・サイクリングコース (ウォーキングマップの作成)  武蔵野コッツウォルズ http://www.musashino-cotswolds.jp/ 武蔵野コッツウォルズとは-1/	①周辺の各駅と吉田地区間のお勧め散策路コースを設定し、イラストマップを作成 ②コース中に里地里山、歴史的文化的資産が豊富 ③アスファルト道だけではなく、未舗装の里道や、山間路も案内 ④多機能化が進む携帯電話のGPS機能を活かし、コース案内のほか、自然環境や歴史的文化的資産などの説明を行うアプリケーションソフトを開発 ⑤歩いてしか行けない道（民家の庭、牧場の中等）なども、所有者の許可を得て掲載	A 差別化が図られる散策コースを提案 B 自然や歴史を学びながら楽しく散策 C 左記③により、一部はトレイルランニング（起伏のある山間路でランニング）のコースとしても活用可 D 地域の魅力を再発見 E 新たな観光資源の創出 F 里地里山への誘導（新たなファンを増やす）	×	
4-38	林間アスレチック	①里山内に高低差を活かしたアスレチックポイントを整備 ②地域の高低差を活かしたスリルに特化	A 親子で遊ぶ B 自然への興味のきっかけ C 安全なスリル	×	4-10 レンタルサイクル等 赴く手段
4-39	暮らしの観光（各種行事）  File:Paddy field -Japan.jpg Wikimedia Commons, https://commons.wikimedia.org/	①農作業の手伝いなどの労力提供行事 ②収穫祭や焼き芋祭りなどの交流行事 ③自然観察イベントなどの学習行事 ④里山ウォーキングなどの健康増進行事 ⑤里山駅伝などのスポーツ行事 ⑥散乱ごみ清掃イベントなどのボランティア行事 ⑦草木染めなどの体験行事 ⑧写真や風景画などの芸術行事 ※外部ブレンを取り入れた観光協議会の設立も視野に。 ※成田国際空港が近いロケーションを活かし、トランジット旅客の受け入れも視野に。	A 吉田地区に赴く動機（ソフト面） B 四季の実感 C 左記の①②⑦などは、地域住民の皆様が「暮らしの学芸員」「おもてなしの学芸員」として活躍及び雇用創出が期待される。	×	3-5 地域通貨 一部の行事は、参加者に地域通貨を付与

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
4-40	イベント広場  File:Hino Chuopark(Yokohama)01.JPG Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①各地域振興策の機能連携を考慮した場所にイベント広場を整備 ②通常時は、多目的広場として使用	A 多様な行事を継承している吉田区の地域性を考慮（今後、新たな行事が芽生える可能性も）	×	
4-41	ちびっこランド  国営備北丘陵公園HP http://www.bihoku-park.go.jp/feature_play.html	①各種遊具を基底的に配置した子供向けの遊戯場を整備 ②アスレチック的要素を取り入れる。	A 親子で遊ぶ B 子供達の歓声をもたらす効果	×	
4-42	水遊びの池 (ジャブジャブ池)  東京都 http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kouen/kouenannai/park/rinshinomori.html	①子供が水遊びできる浅い池、流水路、親水噴水、ミストシャワーなどを整備	A 親子で遊ぶ B 子供達の歓声をもたらす効果 C 涼の創出 D 温暖化による夏季の長期化	×	
4-43	アウトドア用具の倉庫	①各家庭のアウトドア用具を収納する倉庫（専用ロッカー形式）を貸出し。 ②キャンプ及びバーベキュー関連用具を想定	A アウトドアライフの普及に寄与 B 集合住宅でアウトドア用具を保管することは困難な場合がある。 C 当該用具を吉田地区周辺で用いていただけることに期待	×	
4-44	煙突展望台	①煙突の最上部に展望スペースを整備 ②煙突内部の階段で上り下り。 ③階段脇に、ごみの発生から安全な排気を放出するまでの一連の処理体系をパネル説明（階段を上りながら環境学習）	A 施設の機能を有効活用 B 一般住民が到達できる印西地区の屋外最高地点 C 圧倒的な景観	×	

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
4-45	大規模な花畑迷路 	①通年で花を楽しめる大規模な花畑迷路を整備 ②レンゲ、菜の花、ヒマワリ、コスモス、等	A 美観 B 集客力に期待 C 未利用地の暫定活用	×	
4-46	歴史浪漫の里構想  東京都埋蔵文化センター http://www.tef.or.jp/maibun/investigation.jsp	①次期施設の建設に伴う文化財調査発掘物を地域の歴史と共に展示（関係市町が保有する文化財の展示・保管や、千葉県文化財センターの出先事務所の誘致も視野に） ②歴史的・文化的資産を活用した観光交流機能 ③土器を用いた食事体験 ④50年前、100年前などの食事体験 ⑤昔の農具を用いた農業体験	A 悠久の年月を実感 B 風土記を身近に。 C 栄町の県立房総風土記の丘との連携 D 歴史訪問・地勢学・郷土学に対する好奇心の受け皿	○	
4-47	ギャラリースペース	①10坪程度、30坪程度の2種類のギャラリースペースを整備 ②市民や地縁のある芸術家が作品展等を開催 ③市内学校・大学の児童・生徒の作品を展示	A 若手芸術家も作品展を開催しやすい（アーティストの育成支援） B 開催者が広く知人に DM を発送⇒新しい来客が道の駅等で買い物することも期待できる	○	
4-48	古民家の維持・活用  飛騨市公式観光サイト http://www.hidakankou.jp/tokushuu/kominka2013/	①古民家を修繕・改装し、居住空間や宿泊施設、店舗等として活用		×	3-6 全国公募による外食店 4-32 縁側カフェ

5. スポーツ振興

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
5-1	体育館 	①冷暖房設備と舞台を備えた小規模な体育館を整備 ②防音構造とし、和太鼓演奏場所、ライブハウス、演劇場などとしても利用可 ③バスケットボールが可能な程度の広さを確保 ④徹底したバリアフリーにより、パラリンピック選手などの練習施設となり得るよう配慮	A 差別化 B 利用方法の多様性	○	
5-2	サッカー場・フットサル場 	①ロングパイル人工芝によるサッカー場等を整備 ②合宿所機能を備える場合は照明設備も検討	A スポーツ振興 B 若者の賑わいの創出 C 大会開催 D 容易なメンテナンス E 印西地区内に専用サッカー場は皆無 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 夜間照明・合宿所 (○) </div>	×	5-4 スポーツ合宿所
5-3	野球場 	①野球場を整備 ②合宿所機能を備える場合は照明設備も検討	A スポーツ振興 B 若者の賑わいの創出 C 大会開催 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 夜間照明・合宿所 (○) </div>	×	5-4 スポーツ合宿所
5-4	スポーツ合宿所	①サッカーや野球合宿のための宿泊施設 ②本案を採用する場合は、合宿機能の最大活用を睨み、テニスコートなどの整備も検討 ③キャンプ場機能の拡充による対応や、民宿による合宿受け入れも検討	A 千葉県内に合宿機能を備えたサッカー場は1箇所のみ確認（白子の民間施設） B 千葉県内に合宿機能を備えた野球場は未確認 C 特定団体のリピーターに期待	◎	3-6 全国公募の外食店 合宿時の食事 4-サンセットスパ&リゾート 合宿時の風呂 4-17 バーベキュー場 5-2 サッカー場・フットサル場 5-3 野球場

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
5-5	シンクロプール  File:Synchronized swimming Russian team.jpg, Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①シンクロの専用プールを整備 ②周辺の学校及び企業にシンクロ部の創設を打診（競技指導） 【役割分担】 町内会：施設運営受託 市 町：新スポーツとして振興を図る。 組 合：施設整備 学校等：競技指導、等 ※スキーム図参照 【参考資料-6】概略事業スキーム(イメージ)_P60	A 夏季オリンピック日本代表チームの育成を目標とした実現可能な夢の創出 B マスコミの露出度及び競技知名度が高いものの関東地方に専用プールは少ない。 C 地域名の広報効果に期待 D スポーツの選択肢の多様化 E 周辺住民が創部した企業に就職（競技生活） F 電気・排熱供給の効果大	◎	
5-6	屋内カーリング場  File:Team Aomori 2006.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①カーリングの専用リンクを整備 ②周辺の学校及び企業にカーリング部の創設を打診（競技指導） ③米・野菜・生花等の出荷調整用の保冷庫を併設 【役割分担】 町内会：施設運営受託 市 町：生涯スポーツとして振興を図る。 組 合：施設整備 学校等：競技指導、等 ※スキーム図参照 【参考資料-6】概略事業スキーム(イメージ)_P61	A 冬季オリンピック日本代表チームの育成を目標とした実現可能な夢の創出 B マスコミの露出度及び競技知名度が比較的高いものの関東地方に専用リンクは皆無（圧倒的なニッチ） C 地域名の広報効果に期待 D 生涯スポーツの選択肢の多様化 E 周辺住民が創部した企業に就職（競技生活） F 電気・排熱供給の効果大	◎	
5-7	屋外クライミング  File:Climbing-wall.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①清掃工場の壁面にクライミング場を整備	A 山岳競技の振興 B 施設の機能を有効活用 C 近隣の類似施設（屋内）との差別化 D 爽快な見晴らし。	×	

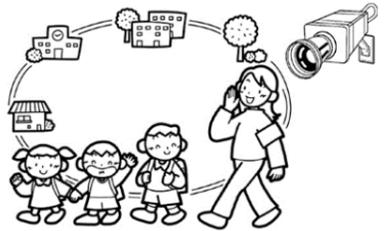
6. 地域還元

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
6-1	地域振興施設の無料化	①サンセットスパ&リゾート等の有料施設について、関係地域住民は無料で利用できる。	A 地域還元	◎	
6-2	町内会費負担	①関係地域の町内会費を行政が負担	A 地域還元	×	
6-3	トランスヒートコンテナ	①次期中間処理施設から生まれる熱を特殊な容器に充填し、近隣の公共施設、病院、オフィスビルなどに運搬販売 ②販売は町内会が行う。	A 地域還元	◎	
6-4	冷温水の地域供給	①次期中間処理施設から生まれる温水を地域住民の各家庭と泉カントリー倶楽部へ配管供給	A 地域還元	◎	
6-5	電力の地域供給	①次期中間処理施設から生まれる電気（ソーラーパネルを含む）を地域住民の各家庭へ送電	A 地域還元	◎	
6-6	メタンガスの地域供給	①可燃廃棄物の中間処理方式について、焼却方式と合わせメタンガス化施設を併設する場合は、生成されたガスを地域に供給する。 ②プロパンガスのようにガスボンベによるオフライン供給が可能	A 地域還元	◎	
6-7	管理業務等の受託	①町内会が会社組織等を設立し、各種管理業務を受託 ②平岡自然公園事業の例 受託業務 受付、施設内清掃、樹木管理、夜間警備、等 年商 約 7,000 万円 株主配当 年 1 割（資本金 1,000 万円）	A 地域還元 B 雇用の創出	×	各地域振興策と複合的に連携
6-8	御神輿修理（2基） 	①吉田区が所有する御神輿の修理	A 地域還元 B 吉田区の文化財保護 C 伝統継承の支援	×	

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
6-9	管理負担の大きい印西市道の 付け替え	①泉カントリー倶楽部脇の側道（印西市道）の廃道 及び代替道路の新設	A 地域還元	×	
6-10	雨水排水路の整備	①元吉田グラウンド脇の未整備排水路の整備	A 地域還元	×	
6-11	交通弱者対策	①介護タクシー無料券の交付	A 地域還元	×	

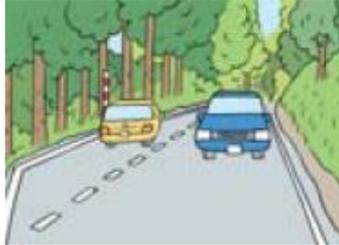
7. 公共機能の拡充

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
7-1	防災訓練所	①一般住民や自衛隊が各種の防災訓練を実施する施設を整備	A 防災意識の高まりに応える。	×	
7-2	防災拠点化構想	①激甚災害時における電源及び給水喪失時であっても、次期中間処理施設は通常操業（発電を含む）できる強靭性を有していること活かし、広域避難所の整備と合わせ、自衛隊等の救援活動（入浴支援・給食支援を含む）の拠点化を図る。	A 防災意識の高まりに応える。 B 安全・安心の実感	○	
7-3	コミュニティーセンター 	①多目的広場、多目的室、和室、調理室、工芸室、子供用プレイコーナー、図書コーナー、シルバーセンターなどを備えた地域の公民館的施設を整備	A 地域行事の活動場所を拡充 B 地域コミュニケーションの更なる向上 C クールシェア及びウォームシェアの推進	○	
7-4	給食センター 	①印西地区内の学校給食センターを整備	A 電気・排熱供給の効果大 B 食品残渣の効率的な処理 C 環境学習と食育の融合	○	
7-5	印西市ふれあいバス路線の延伸	①現状の南ルート（循環：印西牧の原駅→高花→木刈→CN中央駅→松崎→印西牧の原駅）について、吉田区へ延伸させる。	A 交通弱者対策（特に買い物難民） B 地域振興策の利用者増 C 次期中間処理施設の見学者増	×	
7-6	地域住民専用サロン  File:Sittingroom.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①現構造改善センター機能を拡充したスペースをサロンとして整備 ②地域住民が専用共有する普段使い出来る居間 ③暖炉、囲炉裏、ミニシアター、大型テラスなどを備えた非日常空間の演出 ④周辺家庭の来客対応の場としても活用 ※7-3コミュニティーセンターに包括することも可	A 地域行事の活動場所を拡充 B 地域コミュニケーションの更なる向上 C クールシェア及びウォームシェアの推進 D 電気・排熱供給	○	3-6 全国公募による外食店配膳可

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
7-7	環境NPOの事務所  公園へ行こうHP http://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index026.html	①印西地区内を活動フィールドにしている環境NPOの事務所及び機材置場等を整備	A 地域のイメージアップに寄与 B 良質な賑わいの創出 C 環境NPO活動の連携強化を支援 D 電気・排熱供給	○	7-8 環境図書室 実践的に活用
7-8	環境図書室  埼玉県立川の博物館かわはくHP http://www.river-museum.jp/facility/arakawa.html	①動植物、生態系、生物多様性、地球温暖化、持続可能性、廃棄物、3Rなど、環境全般に関する書籍・図鑑・映像ソフトに特化した図書室を整備 ②テラス席の室外読書コーナーなどの工夫 ③市区町村レベルにおける環境関連蔵書の日本一を目指す。	A 地域のイメージアップに寄与 B 良質な賑わいの創出 C 環境に関する知的好奇心を満たす D 電気・排熱供給	○	1-2 市民の森など各所 図鑑の持ち出し可
7-9	防犯監視カメラ  兵庫県 https://web.pref.hyogo.lg.jp/ac16/documents/000123498.pdf	①各所に防犯監視カメラを設置	A ゲリラ的な不法投棄をはじめとする各種犯罪行為の抑止と摘発支援 B 里地里山の価値低下（ごみ散乱）を抑止 C 安全安心の実感 D 防犯対策	○	8-9 防犯灯
7-10	町内会ホームページ  藤沢市HP http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/jiti-s2/kurashi/shimin/jichikai/homepage/index.html	①町内会のホームページを作成 ②農作物の通販コンテンツも兼ねる。 ③本ホームページは、関係市町と組合のホームページ（トップページ）にリンクさせる。	A 地域のイメージアップに寄与 B 農作物の販売路開拓 C 地域コミュニケーションの更なる向上	○	2-2 商品開発（1） 開発商品を通販

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
7-11	施設整備記録映画  墨田区HP http://www.city.sumida.lg.jp/tower/skytree_seityouki/okujyou2/index.html	①用地検討委員会の設置から稼働開始に至るまでの歴史的資料、定点観測画像、映像記録及び周辺住民の皆様や関係者へのインタビューなどをドキュメンタリー番組的に纏めた短編映画を制作 ②周辺住民の皆様に多数登場していただく。 ③印西地区内の企業や店舗などのCMを挟み、広告収入と娯楽的要素も取り入れる。(定期的にCMを入れ替え) ④稼働開始後の視察受け入れの際や、道の駅などで上映	A 地域のイメージアップに寄与 B 話題性の提供 C 視察受け入れの促進 D 周辺住民の皆様のご労苦に酬いる。	○	3-1 道の駅 上映
7-12	多目的研修室 	①利用目的を限定しない最大公約数的なスペースを多目的研修室として整備	A イベント場所や地域交流 B 長期展開する地域振興策の予備的スペース確保の側面	○	
7-13	EV 充電ステーション  新潟市HP http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/kanryo/ev/evcharge.html	①ハイブリットカー、電気自動車の充電ステーションを整備 ②水素燃料ステーションの併設も検討	A 充電料金が実質無料であることによるリピーター確保 B 充電中に地域振興策施設を利用 C 電気供給	◎	3-5 地域通貨 充電料金と同額程度の地域通貨を付与

8. インフラ整備

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
8-1	クリーンエネルギー住宅地	①居住にあたり必要となるエネルギー（電気や冷温水）を次期中間処理施設から供給する住宅地の整備	A 電気・排熱供給の効果大 B 地域のブランド化 C 地域人口の減少を防止 D 次期中間処理施設の先進性と安全性をPR E 泉カントリー倶楽部に近接するロケーション活用	◎	
8-2	水道整備	①地域に公共水道を供給	A 生活利便性の向上 B 既存本管の連結（松崎工業団地・印旛西部公園） C 老朽化している吉田区内の簡易水道の代替機能	×	
8-3	下水道整備	①地域に公共下水道を整備	A 生活利便性の向上	×	
8-4	道路整備（拡幅）	①狭隘な集落内道路及び農道を拡幅整備	A 車両の交互通行障害を解消	×	
8-5	道路整備（待避所）  広島県HP https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimaroad/saiseikairyuu.html	①狭隘な集落内道路及び農道の各所に車両の待避所を整備	A 車両の交互通行障害を解消 B 全線拡幅と比較し、景観に与える影響が少ない。 C 全線拡幅とは異なり、多路線・広範囲における整備が可能 D 全線拡幅とは異なり、車速の増加を招かない。	×	
8-6	道路の危険箇所修繕  23cm  40cm	①歩道を含む既存道路の段差や急傾斜などの危険箇所を修繕	A 事故防止	×	
8-7	カーブミラー  防犯まちづくり関係省庁協議会 http://www.mlit.go.jp/common/001051008.pdf	①必要に応じて見通しの悪い交差点等にカーブミラーを設置	A 事故防止	×	

No.	地域振興策	概要	狙い	排熱利用	連携
8-8	ガードレール 	①必要に応じて道路隣接地と高低差が大きい道路にガードレールを設置 ②ガードレールは、木材で化粧するなどし、里山景観に配慮	A 事故防止 	×	
8-9	防犯灯  神奈川県 http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/renkeimanual/bouhan.pdf	① 必要に応じて適宜防犯灯を設置 ② LED化への切替 ③ 太陽光発電等による独立電源	A 防犯	×	
8-10	自主防災への支援  File:KENWOOD TH-79.JPG Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①吉田区内全域をカバーする能力を持つ防災無線機（トランシーバー）を4台提供	A 災害対策	×	

9. その他

No.	概要
9-1	<p>地域振興策を展開した先にあるイメージ（利用者目線）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①近隣の都市部に居住する方々の第二の故郷 ②近隣の都市部で生まれ育った子供達の思い出の場所 ③「里山」の価値を再評価し、「暮らしたい里山」として文化人やベンチャー産業が集まる場所
9-2	<p>地域振興策として展開する施設内容に応じ、用地の都市計画変更を検討（市街化調整区域→準工業地域など）</p>
9-3	<p>道の駅や温浴施設を核とする一連の集客施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ①共有の中庭を中心に集約整備（中庭を中心に各施設が取り囲むイメージ）（施設の連携）（賑わい感） ②無機質な一般的な館施設とならないよう、「昭和の文化」「バリのリゾート」など、テーマを1つに絞ったうえで、統一感のあるアミューズメント的な内外装及び外構とする。 ③内装や外構のデザイン及び施工の一部は、有資格講師の指導のもと市民が担任（資材確保は、印西地区内の大規模ホームセンターとのタイアップも検討） ④道路植栽、外構詳細、庭園植栽について、山栗、柿、ザクロ、かりん、すもも等の果物で展開（四季の実感）（果実の景観）（収穫）（花とミツバチ） ⑤駐車場は、各施設まで屋根付き（雨天来場の促進）（屋根の活用として太陽光発電や太陽光温水器の設置） ⑥屋根なしの駐車場の場合は、芝生化（葛西臨海公園方式） ⑦景観を考慮し、無電柱化（地下電線） ⑧駐車場は余裕を持った規模が必要（長期展開する事業なので、駐車場の一部を目的外利用する余地（土地）を確保しておくことは、後年度における事業展開の自由度を格段に高める） ⑨ドッグランを整備するのであれば、各地域振興策の施設入口にドッグポールを設置 ⑩各施設の建築資材について、経年により劣化する資材ではなく、味わいが深まる資材に。 ⑪車椅子やベビーカーによる来場を前提とし、徹底したバリアフリーと余裕を持った通路幅員の確保が求められる。 <p>（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律で規定する目的を高レベルで達成）</p>
9-4	<p>町内会による資本金の調達は次の手法も考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①整備協定書を締結した段階で、積み立てを開始 <ul style="list-style-type: none"> 一例 160世帯×3,000円×12ヶ月×5年=28,800,000円 ×10年=57,600,000円 ②市民ファンド <ul style="list-style-type: none"> 市民から広く資本金を調達 → 利息は農作物支給（現地支給） → 元金の返済は3-5の地域通貨
9-5	<p>将来的な乱開発防止や景観保持を確たるものとするべく、都市計画法に基づく【地区計画】を定めることを検討</p>
9-6	<p>地域振興策総合パッケージのキャッチコピー</p> <p>考察1</p> <p>吉田地区は埋蔵文化財包蔵地に指定されている。（畑仕事で縄文土器の欠片が出土することもあるとのこと）</p> <p>縄文時代は、約16,500年前から3,000年前</p>



駐車場の芝生化

No.	概要
	<p>長い年月が継続していることは、誰もが安心感を覚える。(創業〇年の老舗、等) 吉田の大地と水の恵み(農作物)で3,000年以上前から人々が暮らしている。</p> <p>↓</p> <p>キャッチコピーのパーツ 三千年の里、三千年の息吹、三千年の系譜、万古の故郷、千代の里、万代の息吹、久遠の里山、悠久の里、等</p> <p>考察2</p> <p>印西地区は観光地ではないので、近隣市街地住民のリピーターを増やす必要がある。 近隣市街地住民の皆様に普段使いしていただける施設とすべき。 キャッチーで耳に残るフレーズが必要</p> <p>↓</p> <p>キャッチコピーのパーツ 思い立ったが吉田(「思い立ったが吉日」の「日」に、縦線を加えて「田」に。)</p> <p>考察3</p> <p>地域の魅力に対する集大成を生活行動や情景に絡めて簡潔に表現</p> <p>↓</p> <p>キャッチコピーのパーツ 住みたい里山、美味しい里山、ひなたの里、等</p>

吉田区の課題と解決案

第三回 地域振興策検討委員会向け



吉田区クリーンセンター検討委員会

平成27年7月26日

理想的な振興策



- 振興事業の自立を目指す。
- 世間並みの年収を得られる適正人数の雇用創出。
- **次世代と現世代への配慮をベストミックス。**
(アイデア：サンセットスパフリーパス、区費減額、公共バス、道路整備)
- 世代交代が円滑に進み、人口維持もしくは右型あがりになると良い。

<その結果>

- 市民の財産である田園風景・里山維持、朝採り食材がスーパーに並ぶ。
- 心豊かで名実ともに日本一住みたい街、印西市の実現に寄与出来る。

*** 朱記テーマについて追加説明を加えました。**

吉田区 人口の推移予想



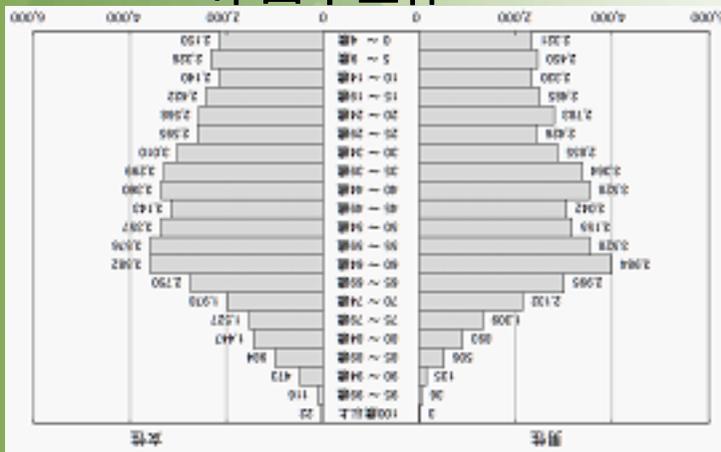
※2010 データ：人口統計ラボより



2025には？



印西市全体



- 2010人口457人が2025年には350人程度に減少？

※2013 データ：データいんざいより

吉田区の悩み（典型例）



長期的対策
(振興策)



41/63

短期的対策
(還元策)
即効性あり



課題解決案 サンプル



項目	短期的対策 還元策 (現世代向け)	目的	長期的対策 振興策 (次世代向け)	目的
1	御神輿修理 (2基)	文化伝統継承	道の駅	地域振興
2	入場泉CC側道の廃道、代替道新設	道路整備	サンセットSPA	地域振興
3	旧吉田グランド排水路整備	排水路整備	リハビリリゾート	地域振興
4	入江清さん宅前道路側溝改修	交通安全	無料駐輪場 & ロードサービス	地域振興
5	宮内弘行さん宅前道路側溝改修	交通安全	モーターグライダーステーション	地域振興
6	老朽化簡易水道配管改修	インフラ整備	温水洗車場	地域振興
7	泉カントリー倶楽部へ温水供給	排熱利用	温室	地域振興
8	ふれあいバス延伸 (松崎↔吉田)	交通利便性向上	トランスヒートコンテナ事業	地域振興
9	SPA、リハビリ フリーパス	健康増進	国産うなぎ養殖場	地域振興
10	防犯カメラ (本物)	防犯、環境対策	野菜工場	地域振興
11	介護タクシー無料券	福祉	スポーツ施設	地域振興
12	防災無線 (10km、4台)	防災対策	その他各種アイデア	地域振興
13	吉田区内道路整備	インフラ整備		

短期対策は現世代向けに恩恵をもたらす即効性ある対策です。

御神輿修理



目的：吉田区文化財保護、伝統継承。

文化財保護に関する自治体取り組み姿勢 相島芸術文化村（我孫子市）の例



享保から手賀沼干拓に尽くした井上家の、9代主信の代（約150年前）に建てられたものです。現在、我孫子市の指定文化財



相島芸術文化村村長の井上千鶴子氏
（14代当主 井上基氏の奥様）



文化財保護を支援する市民と語り合う星野順一郎市長



月光蔵内の舞踊フラメンコステージ



江戸蔵前の舞踊ステージ

- 井上家は我孫子市に寄贈を行い、平成24年12月28日に我孫子市の指定文化財となりました。
- 我孫子市は大震災被害部分を数年かけて改修を進め、文化財保存を行います。

文化財保護に関する自治体取り組み姿勢 宮崎邸（印西市）の例



- 1780（安永9）年建築（230年前）。設計士の話によると、リフォーム前に「こんなに元気な家を見たことがない」「あと300年は持ちますよ」という。「私の代では潰せない！」と、今の宮崎さんが立ち上がって自費で改修し現在に至っている。4年前にギャラリーカフェをOpen。伊右衛門のCM撮影でも使われた。陶器のギャラリーの他、落語会・朗読会など多彩なイベント活動、地域興しに貢献。

入場泉CC側道（新ルート実現で現状廃道）



目的：市道の吉田区維持管理負担を無くす。



元吉田グランド周囲排水溝の整備

側溝が未整備な部分！

側溝整備済み部分

側溝整備済み部分

元 吉田グランド

目的：排水路整備し吉田区の水害損害、復旧労務を解消。

ほど遠いバリアフリー



目的：吉田区民の交通安全確保。

老朽化簡易水道 案件



<問題点>

泉CC進出時（昭和54年開場）、吉田区住民複数井戸が水質悪化した為、被害を生じた複数のエリアが個別に共同深井戸を数カ所掘り、近隣複数軒に共同給水配管を市道に埋設し今日に至る。開発以来40年以上経過している為、給水設備老朽化が不安視されている。検討するにしても残念ながらドキュメントが皆無。

- ★現状実態把握の困難さ（井戸設置場所～給水ルートMAP 加入者世帯・人口、個人敷地内配管の扱い、他）
- ★現在市条例化された簡易水道規則を当該利用者が遵守する義務を負い、今までに無かった管理労務、費用が発生。
- ★具体化する場合は当該利用者が許認可申請、運用管理。

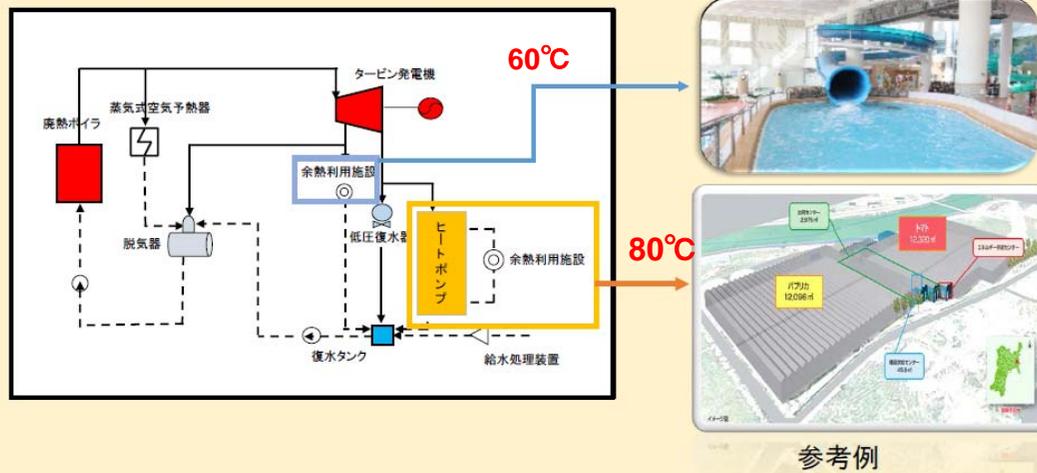
**目的：吉田区インフラ不足の解消。
上水道の整備をお願いします。**

泉CC温水供給計画



ヒートポンプ余熱利用システム

余熱利用施設の需要が大きい場合は、タービン排気の60℃程度の温水をヒートポンプにより80℃の温水にし、空調設備等に利用を図る。



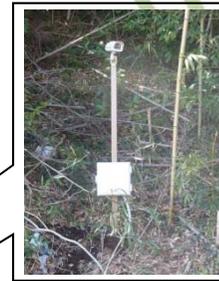
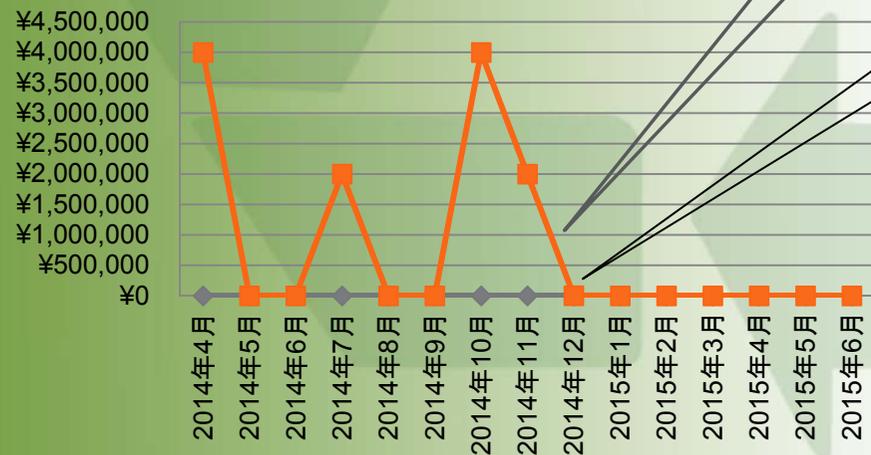
建設候補地から最も近い泉カントリー倶楽部ハウス（800m）へはオンライン低温排熱供給がローコストで実現できると思われます。
効率的排熱利用が可能です。

防犯カメラ強化

事件件数



被害金額



- 平成26年度事件（盗難内訳）
ダンプ2台
ハイエース1台
トラック2台
ユニック1台
- 家宅侵入、レジ荒し、自販器荒し、等
- 吉田区で初めて防犯カメラ（ダミー）と防犯のぼりを設置した。



次世代と現世代への 配慮を

ベストミックス
提案します



地域振興策検討委員会 視察先リスト

1. 佐野市 みかも余熱利用施設 みかもリフレッシュセンター

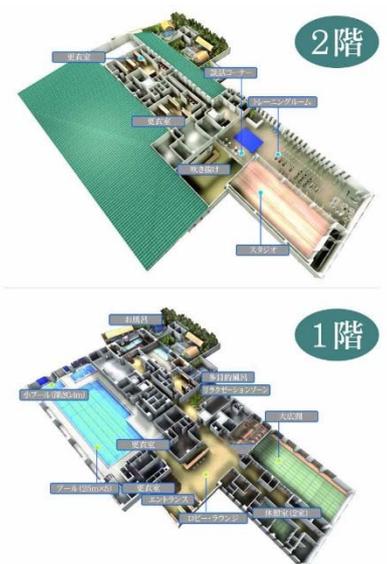
(1) 概要

1) 場所：栃木県佐野市町谷町 1126-6



2) 主要設備

温水プール（25m×5、小プール）、温浴施設、トレーニングルーム、スタジオ、休憩室、談話コーナーなど



(2) ごみ処理施設の概要

- 1) 処理能力：128t/日（64t/日×2 炉）
- 2) 処理方式：流動床式ガス化溶融炉
- 3) 竣 工：平成 19 年 3 月
- 4) 発 電：1,990kW（環境省ホームページより）



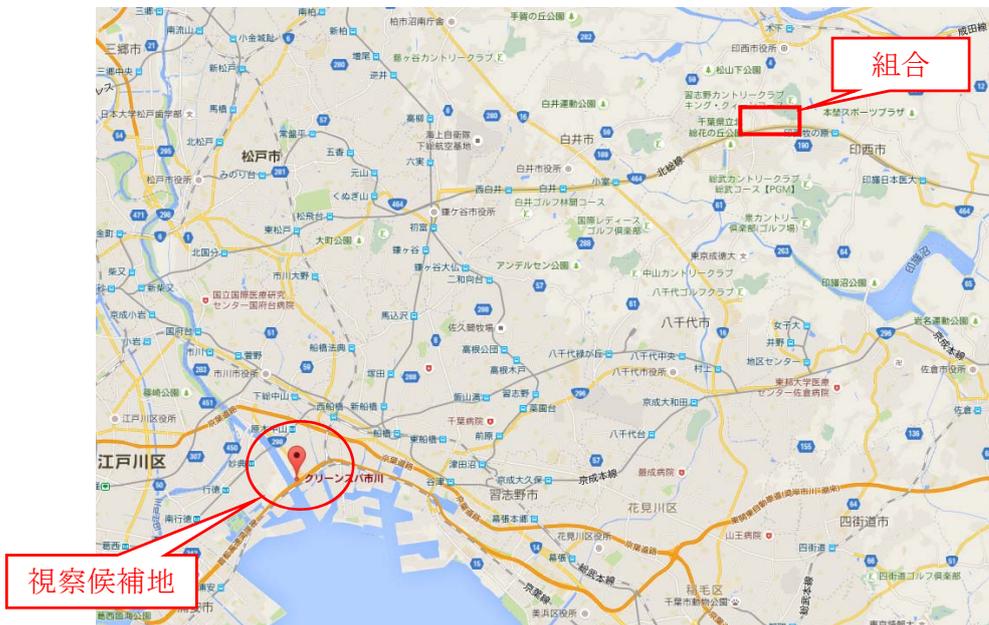
(3) ホームページ

- 1) みかもリフレッシュセンターHP
<http://www.konamisportsandlife.co.jp/trust/mikamo/index.html>
- 2) 佐野市HP
<http://city.sano.lg.jp/kakuka/yonetsu/index.html>

2. 市川市 クリーンSPA市川

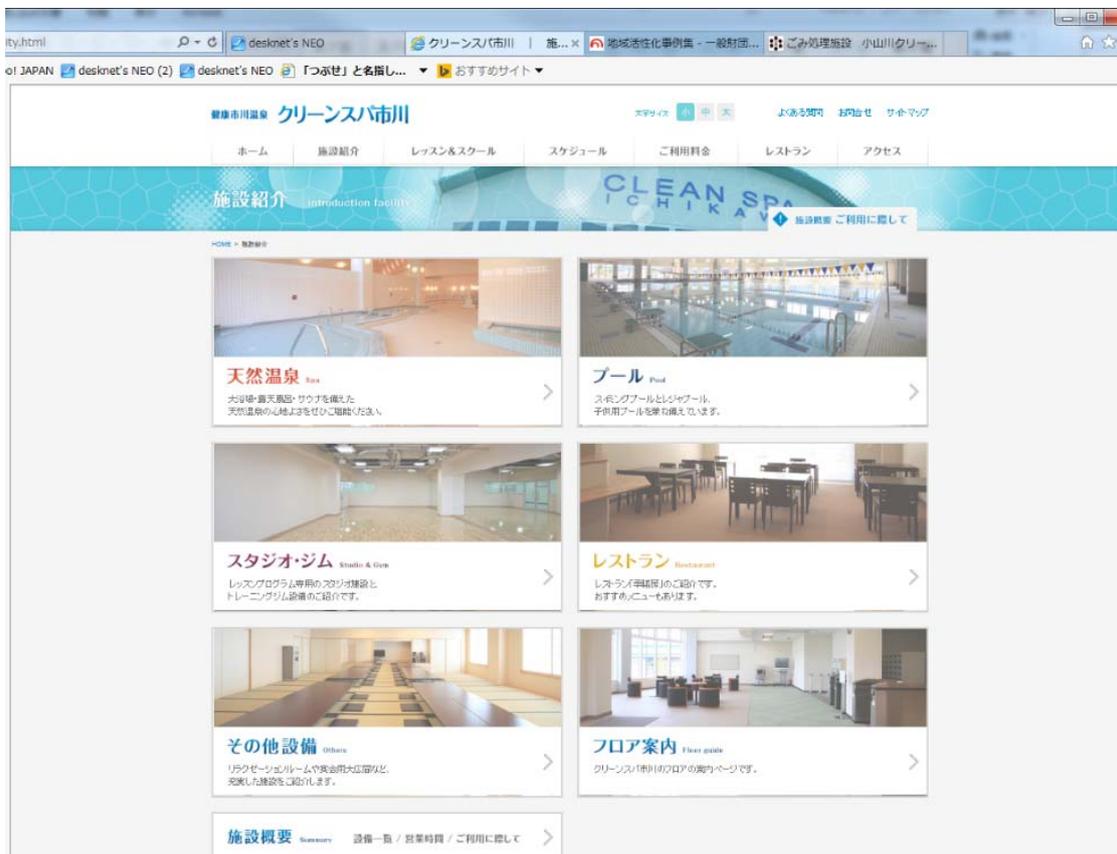
(1) 概要

1) 場所：千葉県市川市上妙典 1554 番地



2) 主要設備

天然温泉（源泉掛け流し）、温水プール（25m×8、子供プール、レジャープール）、スタジオ・ジム、レストラン、宴会用大広間、リラクゼーションルームなど





(2) ごみ処理施設の概要

- 1) 処理能力：600t/日 (200t/日×3 炉)
- 2) 処理方式：ストーカ式焼却炉
- 3) 工 期：平成2年9月～平成6年3月
- 4) 発 電：7,300kW



(3) ホームページ

クリーンスパ市川

<http://www.cleanspa.jp/qa.html>

市川市クリーンセンター

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/env08/1111000005.html>

3. 埼玉県 児玉郡市広域市町村圏組合 湯かっこ

(1) 概要

1) 場所：埼玉県本庄市東五十子 167-3



2) 主要設備

温水プール (25m×5、幼児プール)、温浴施設、大広間、リラクゼーションラウンジ、飲食店、ゲームコーナーなど



温浴施設



温水プール



大広間

(2) ごみ処理施設の概要

- 1) 処理能力：228t/日(76t/日×3 炉)
- 2) 処理方式：ストーカ式焼却炉
- 3) 操 業：平成12年4月
- 4) 発 電：最大2,400kW



(3) ホームページ

湯かっこ

<http://www.shisetsu.jp/yukakko/>

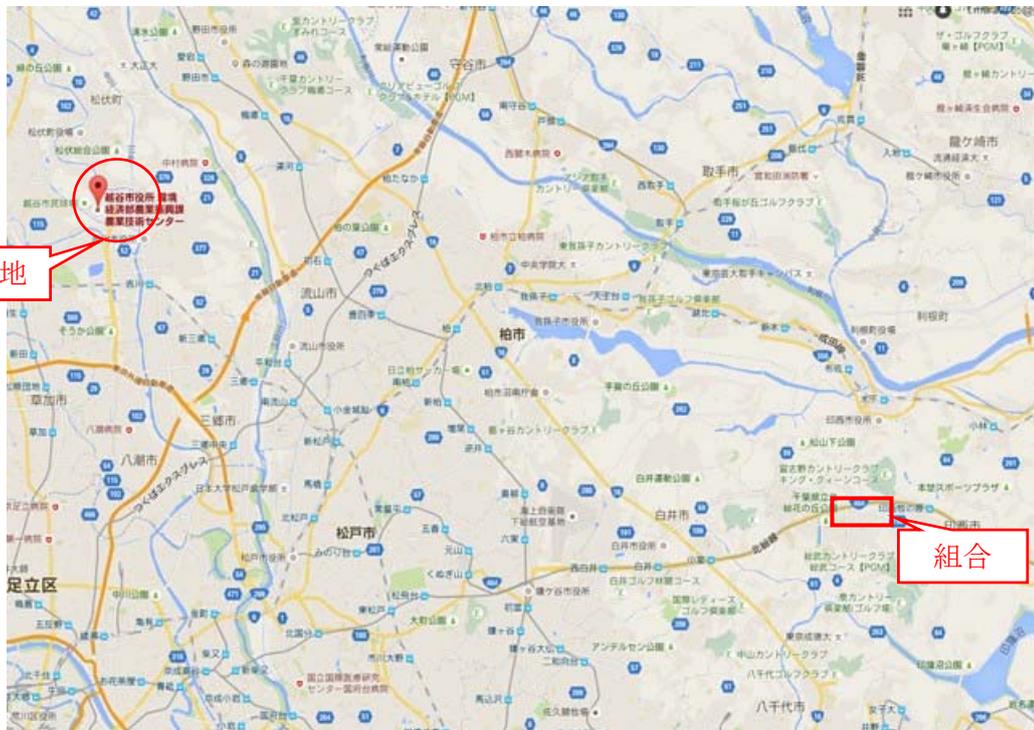
児玉郡市広域市町村圏組合

<http://www.kodamakouiki.jp/jigyogaiyou/yonetu.html>

4. 越谷市 越谷市農業技術センター

(1) 概要

1) 場所：埼玉県越谷市増森 1-69



2) 主要設備

農業技術センター温室棟や研究棟など



首都圏近郊という地理的条件を最大限に活かし、収益性の高い効率的で安定的な農業経営者や農業後継者を育成するため、平成 22 年度から「都市型農業経営者育成支援事業」を開始。

この事業は、観光農園等の施設園芸経営を目指す農家の青年後継者や農業生産法人の社員経験者等を対象に、センターの施設を活用して、農作物の栽培技術ほか、経営手法や販売などの各種の実習訓練を実施している。

(2) ごみ処理施設の概要

- 1) 処理能力：800t/日（200t/日×4 炉）
- 2) 処理方式：全連続燃焼式機械炉
- 3) 竣 工：平成7年9月
- 4) 発 電： 定格出力 12, 000kW×2



○その他熱供給先

- ・ 社会福祉法人施設「憩いの里」：温水
- ・ 越谷市立老人福祉センター「ゆりのき荘」：温水、電力
- ・ 「越谷市民プール」：温水、電力

(3) ホームページ

- 1) 越谷市HP

<http://www.city.koshigaya.saitama.jp/shisetsu/nogyokanren/nogyogijutsucenter.html>

- 1) 東埼玉資源環境組合HP

<http://www.reuse.or.jp/environment03.html>

4. 川場村 道の駅 川場田園プラザ

(1) 概要

1) 場所：群馬県利根郡川場村大字萩室 385



2) 園内施設



(2) 施設の概要

- 1) 道の駅登録：1996年
- 2) 面積：約5ヘクタール
- 3) 運営主体：第三セクター「株式会社田園プラザ川場」
※一部施設は民間資本が村から施設を借りて運営
- 4) 2013年度来場者：120万人

(3) 周辺施設

その他周辺施設へのお散歩マップを案内



(4) ホームページ

- 1) 田園プラザかわばHP

<http://www.denenplaza.co.jp/index.html>